

令和元年(2019年)10月2日<No-8>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

酪農生産性向上対策事業の令和元年度 第2回目のバルク乳検査が始まります

松本家畜保健衛生所では、本年度の第1回目と同様に生産者団体と協力して、第2回目のバルク乳細菌検査(黄色ブドウ球菌やマイコプラズマなど)を行います。

さらに牛ウイルス性下痢 (BVD) ウイルスの遺伝子検査も併せて行います。

第2回目の採材日程

10月中旬～	南信酪農業協同組合, JA 大北,JA あづみ,JA 松本ハイランド, JA 塩尻市,JA 木曾,その他の酪農家
--------	--

※詳細は別途家保又は生産者団体から連絡します。



牛マイコプラズマ乳房炎

マイコプラズマによる乳房炎は、発生率は少ないものの、極めて強い伝染性があり、短期間のうちに牛群に広まる場合があることから、一度発生すると大きな被害をもたらします。

検査の結果、バルク乳から黄色ブドウ球菌やマイコプラズマが検出されたなどの問題があった場合は、個体乳の検査による感染牛の特定や、搾乳立会等による問題点の検討も可能ですので、当所までお問い合わせ下さい。

また、採材・検査へのご協力をお願いします。



問い合わせ先：保健衛生課
林、後藤、金子、
望月、中沢 (担当)